



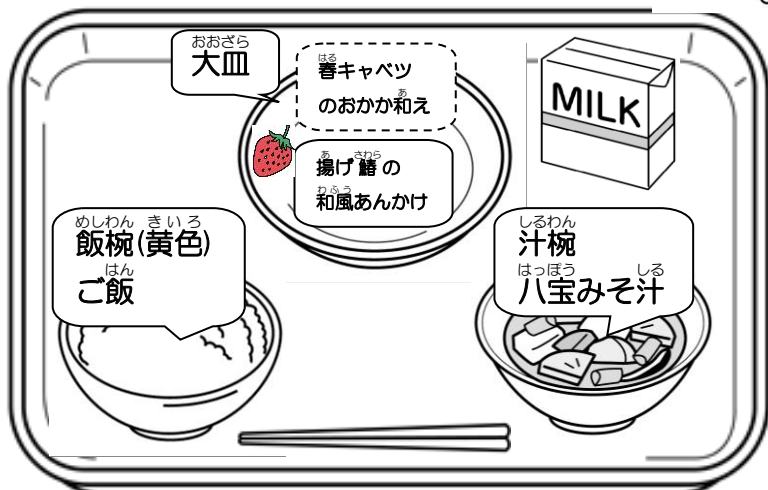
きゅうしょくニュース



ウグイスではありませんが、春を告げる鳥の一つ「メジロ」
が、今の時期、校門前の梅の木の花の蜜を吸いにきています。
緑色の小さな鳥です。ぜひ見つけてみてね！

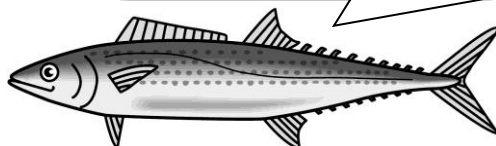
令和7年2月18日 火曜日

にじゅうしせつき うすい 二十四節気 「雨水」



「鱈」

サゴシ→ヤナギ→サワラに名前が
変わる出世魚です。今日はサゴシの
大きさのものです。



今日は、「雨水」、二十四節気の2番目で「雨が大地を潤し、植物
が芽を出す」という意味が込められています。空から降るものが、
雪から雨に変わり、雪が溶け始めるころです。春一番が吹き、
ウグイスの鳴き声が聞こえ始める地域もあります。昔から農耕の
準備を始める目安とされてきました。

また、この日に雛人形を飾ると、良縁に恵まれるそうです。
雨水に食べる決まった食材はありませんが、旬の食べ物を
食べると良いそうです。そこで、今日の給食では、おかずに春を
告げる魚といわれる「鱈」と今が旬の小松菜や大根や長葱、旬
を迎え始めた春キャベツなどを使いました。デザートは、
茨城県産「とちおとめ」です。

☆今日の給食に使っている千葉県産の食べ物☆
米 牛乳 人参 船橋市産→小松菜 長葱

